

# 商工業・労働・観光交通の概要



鯖 江 市

平成21年6月現在

## 目 次

1	概 要	1
	(1)人口推移	1
	(2)産業別就業者数	2
	(3)産業別事業所・従業者数の推移	2
2	商 業	3
	(1)商業の状況	3
	(2)大型店の状況	4
	(3)商業集積地区別集計	5
	(4)県内小売店の状況	5
3	工 業	6
	(1)市内工業の状況	6
	(2)県内の状況	7
	(3)眼 鏡	8
	(4)織 維	9
	(5)漆 器	10
	(6)市内推定輸出額	10
4	労 働	11
	(1)労働力状況	11
	(2)労働力の流出入	11
	(3)有効求人倍率の推移	11
5	融 資	12
	(1)中小企業	12
	(2)労働	12
6	観 光	13
	(1)観光客入込状況	13
	(2)さばえつつじまつり来場者数	13
7	交 通	13
	(1)福鉄電車福武線乗降客数	13
	(2)ＪＲ西日本鯖江駅１日平均乗降客数	14
	(3)コミュニティバス路線別利用者数	14
	(4)福井鉄道バス路線	14
	(5)自動車保有車両数	14
8	所管施設利用者	14

## 1 概 要

鯖江市は福井県のほぼ中央にあり、北は福井市、南は越前市に隣接した東西18.6km、南北8.4km、面積84.75km<sup>2</sup>の市域で、この中ほどに丘陵地帯が南北にのび、ここを中心として市街地が広がっている。

またJR北陸線、私鉄福武線、国道417号が市街地を南北に縦貫し、昭和58年11月北陸自動車道鯖江I.Cが開設、平成7年3月には、国道8号の4車線化が実施されるなど交通網の充実が図られている。

昭和30年の市制施行時4万の人口が、都市基盤整備による都市の近代化に加え、地場産業の発展や企業誘致、集団化の実現など商工業の充実により現在では人口6万8千人の都市へと躍進している。

2005年には市制施行50周年という節目の年を迎え、「ものづくり」「あきないづくり」を実感できる「市民が主人公の明るい融和のある鯖江市」の実現に市民、各種業界団体との連携のもと全力をあげて取り組んでいる。

### (1) 人口推移

(5月1日現在)

年	世帯数	人口(人)		
		男	女	計
S35	9,911	22,858	25,775	48,633
S40	10,928	24,313	26,345	50,658
S45	12,125	25,831	27,205	53,036
S50	13,782	28,462	29,507	57,969
S55	14,687	29,714	30,725	60,439
S60	15,396	30,408	31,694	62,102
H2	16,851	30,753	32,269	63,022
H7	17,831	31,281	32,876	64,157
H9	18,253	31,518	33,130	64,648
H10	18,637	31,840	33,324	65,164
H11	19,054	32,097	33,592	65,689
H12	19,463	32,333	33,861	66,194
H13	19,866	32,488	34,092	66,580
H14	20,122	32,564	34,308	66,872
H15	20,411	32,750	34,498	67,248
H16	20,721	32,911	34,777	67,688
H17	20,999	33,055	34,955	68,010
H18	21,410	33,218	35,094	68,312
H19	21,712	33,291	35,273	68,564
H20	21,912	33,302	35,379	68,681
H21	21,991	33,315	35,401	68,716

## (2) 産業別就業者数

(国勢調査)

項目	年次	H7 (B)	H12	H17 (A)	構成比(%)			(A/B)×100 (%)
					H7	H12	H17	
第1次産業		941	625	627	2.7	1.8	1.8	66.6
農業		920	603	615	2.6	1.7	1.7	66.8
林業・漁業		21	22	12	0.1	0.1	0.1	57.1
第2次産業		18,253	17,711	15,562	52.4	50.4	44.4	85.3
鉱業		4	6	2	0	0	0	50.0
建設業		2,731	3,011	2,718	7.8	8.6	7.7	157.0
製造業		15,518	14,694	12,842	44.6	41.8	36.7	82.8
第3次産業		15,639	16,830	18,855	44.9	47.8	53.8	120.6
卸・小売業		6,020	6,239	5,636	17.3	17.7	16.1	93.6
金融・保険・不動産業		952	952	911	2.8	2.7	2.6	95.7
運輸・通信業		1,255	1,348	1,569	3.6	3.8	4.5	125.0
電気・ガス業		127	124	110	0.3	0.4	0.3	86.6
サービス業		6,406	7,206	9,675	18.4	20.5	27.6	151.0
公務		871	920	893	2.5	2.6	2.5	102.5
分類不能産業		8	41	61	0	0.1	0.2	762.5
就業人口計(人)		34,833	35,166	35,044	100	100	100	100.6
総人口(人)		62,890	64,898	66,831				106.3
就業率(%)		55.39	54.19	52.43				

(注 第3次産業は分類不能産業を含む)

## (3) 産業別事業所・従業者数の推移

(事業所・企業統計調査)

区分	年次	事業所数					従業者数(人)				
		H8	H13	H16	H18	%	H8	H13	H16	H18	%
第1次産業		5	4	5	6	0.14	24	15	27	47	0.15
農林水産業		5	4	5	6	0.14	24	15	27	47	0.15
第2次産業		2,237	1,963	1,779	1,700	40.95	18,427	16,604	14,972	14,471	45.26
鉱業		0	0	0	0	-	0	0	0	0	-
建設業		413	380	359	356	8.58	2,314	2,149	1,938	1,842	5.76
製造業		1,824	1,583	1,420	1,344	32.38	16,113	14,455	13,034	12,629	39.50
第3次産業		2,469	2,498	2,286	2,445	58.90	16,089	17,137	14,898	17,456	54.59
卸小売業・飲食店		1,336	1,331	1,257	961	23.15	7,557	8,155	7,947	6,258	19.57
金融・保険業		59	65	61	58	1.40	617	574	612	599	1.87
不動産業		48	50	63	58	1.40	123	111	113	117	0.37
運輸通信業		59	77	69	69	1.66	770	1,044	965	1003	3.14
電気ガス・熱供給水道業		7	7	1	4	0.10	102	67	15	45	0.14
サービス業		942	951	835	1,279	30.81	6,325	6,612	5,246	8,812	27.56
公務		18	17	-	16	0.39	595	574	-	622	1.95
合計		4,711	4,465	4,070	4,151	100	34,540	33,756	29,870	31,974	100

( H16年は簡易調査のため、民営事業所のみ調査。調査期日は6月1日現在 )

## 2 商 業

本市の商業は、江戸時代から城下町、門前町として栄えた鯖江地区と、明治以降鯖江第 36 連隊の街として変貌した神明地区を核として発達してきた。

しかしながら、戦後になると福井・武生に隣接している地理的条件に加え、モータリゼーションの普及、市内商店・商店街の近代化の遅れにより、購買力の市外流出が顕著となり、本市商業の地盤低下がみられるようになった。

昭和 40 年代後半に入ると、市は区画整理事業により市街地周辺部に住宅地や工業団地などの新市街地の骨格を完成し、これに次いで中心部繁華街の近代化を急ぐべく、都市計画に基づく道路拡幅事業および旧国鉄鯖江駅舎の改築に呼応する駅前地区再開発事業に着手した。

そのような状況のなか、昭和 50 年代に神明ショッピングセンター、鯖江ショッピングセンター、長崎屋が次々とオープンし、本市は県内でも有数の大型店集中地域となるに至った。

これに対し、既存商店街については、市が積極的な振興策を講じ、アーケード・街路灯・カラー舗装等の整備を行い、周辺の商店も改装や新築が相つぎそれまでの面目を一新した。

しかし、近年の動向を見ると、消費の市外流出にこれで完全に歯止めがかかったわけではなく、個々の商店では淘汰現象が現れており、市内の商店数も市街地を中心に減少している。

さらに、幹線道路の整備や自家用自動車保有台数の増加は、アル・プラザ鯖江や東部ショッピングセンターなどの郊外大型店等の国道 8 号沿線への進出に拍車をかけ、新たな商業圏を形成している。

また、一方で、ワイプラザ鯖江店が中心市街地近郊へ進出したことにより、市商業界、特に商店街は顧客を奪われないための魅力ある経営を余儀なくされている。

このような中で、平成 19 年に、これまでの商店街活性化の基本方針であった、「鯖江市中心市街地活性化基本計画」やそれに基づく「鯖江市 TMO 構想」の成果と検証を行い、これらの結果を踏まえて、12 月には新たな中心市街地活性化計画として「鯖江街なか賑わいプラン」を策定した。

このプランは、ソフト事業を中心とした具体的で実効性のある、中期的なプランであり、地域住民・事業者・学生・商工会議所・行政等が一体協働して「賑わい」や「憩い」、「癒し」のあふれる個性と特徴のある街づくりを目指している。

### ( 1 ) 商業の状況

( 商業統計調査 )

項目	区分 年次	商店数			従業者数(人)			年間販売額(万円)		
		H14	H16	H19	H14	H16	H19	H14	H16	H19
卸 売 業		221	237	215	1,595	1,709	1,588	6,336,354	7,422,079	6,448,955
小 売 業		733	715	668	4,235	4,155	4,130	6,823,896	6,829,718	6,644,114
各 種 商 品		4	6	2	241	296	292	506,214	660,944	×
織物衣服身のまわり品		120	105	103	362	325	297	462,478	428,036	362,541
飲 食 料 品		259	255	233	1,802	1,796	1,830	2,847,219	2,628,627	×
自動車・自転車		55	65	52	301	335	295	898,193	971,446	842,884
家具・建具・計器		71	78	68	319	299	209	475,457	550,226	339,301
そ の 他		224	206	210	1,210	1,104	1,207	1,634,335	1,590,439	1,934,552
合 計		954	952	883	5,830	5,830	5,718	13,160,250	14,251,797	13,093,069

( H16 は簡易調査 )

## (2) 大型店の状況

(平成21年3月現在)

店舗面積 3,000 m<sup>2</sup>以上

名 称	店舗面積 (m <sup>2</sup> )	開店日	取扱商品
鯖江ショッピングセンター (平和堂鯖江店)	(4,109)	S50.9	衣食住各種商品
神明ショッピングセンター (アゼリア)	(5,571)	S50.11	衣食住各種商品
ホームセンターみつわ鯖江店	3,200	H 6.9	衣食住各種商品
ハイパーTOBA (ヤスサキ)	4,720	H 7.10	衣食住各種商品
アル・プラザ鯖江 (株平和堂)	14,540	H 8.6	衣食住各種商品
ゲンキー東鯖江店	3,786	H15.10	薬・食料品
コメリホームセンター鯖江店	5,471	H15.12	日用雑貨
パワーシティワイプラザ鯖江店 (ヤスサキ)	9,142	H16.11	衣食住各種商品
合 計	40,859		

(鯖江ショッピングセンターはH12.2閉店)

(神明ショッピングセンター(アゼリア)はH15.6.17閉店)

店舗面積 500 m<sup>2</sup>以上 3,000 m<sup>2</sup>未満

名 称	店舗面積 (m <sup>2</sup> )	開店日	取扱商品
(株)丸正	1,056	S46.10	衣料品
(株)西尾家具	894	S48.8	家具
越前家具	609	S49.7	家具
家具センターアカシ	1,016	S50.9	家具
駅前B棟	818	S53.3	各種小売
ハニーみゆき店	957	S62.10	食料品
プラント1	1,781	H 2.11	日用雑貨
ハニー住吉店	840	H 5.11	食料品
ユース東鯖江店	1,339	H 6.10	食料品
アルペン鯖江店	999	H 6.12	スポーツ用品
しまむら	2,140	H 7.5	衣料品
東部ショッピングセンター	2,400	H 8.11	書籍・衣料品・コーヒー豆
県民生協ハーツ	1,903	H 9.9	食料品
ハニー東陽店	1,386	H14.4	食料品
ユース桜町店	2,054	H18.10	食料品・日用雑貨
Big Belly Market 北野店	1,549	H20.7	食料品
ユース神明店	1,757	H21.4	食料品・日用雑貨
合 計	23,498		

(大規模小売店舗立地法 平成12年6月施行)

## (3) 商業集積地区別集計

(商業統計調査)

区分 年次 商業集積地区名	商店数			従業者数(人)			年間販売額(万円)			売場面積(m <sup>2</sup> )		
	H14	H16	H19	H14	H16	H19	H14	H16	H19	H14	H16	H19
寺町・公園口商店街	24	22	19	68	74	53	118,203	121,500	71,520	1,333	1,318	1,363
古町商店街	20	20	19	138	107	113	123,410	117,600	107,878	1,620	1,553	1,647
本町商店街	24	25	21	63	61	51	56,801	55,600	35,409	1,816	1,907	1,415
鯖江駅前商店街	24	22	19	88	89	60	120,152	118,500	94,216	1,764	1,800	1,477
神明駅付近	36	33	30	94	89	81	109,037	63,000	52,984	1,735	1,569	1,448
西鯖江駅前	17	16	13	49	52	44	62,166	51,700	82,553	597	592	477
三六町付近	27	30	25	119	156	122	166,044	205,600	168,220	2,159	2,017	1,537
柳町商店街	25	24	20	111	85	72	161,081	185,100	174,587	2,248	2,174	2,030

(上記商業集積地区は、調査区ベースで集計しているため、実際の商店街加盟店等とは異なる。)

## (4) 県内小売店の状況

(商業統計調査)

区分 年次 市名等	店舗数			従業者数(人)			年間販売額(万円)			売場面積(m <sup>2</sup> )		
	H11	H14	H16	H11	H14	H16	H11	H14	H16	H11	H14	H16
福井市	3,755	3,598	3,390	20,561	21,402	20,109	39,846,264	37,271,006	37,751,088	411,823	434,634	356,026
敦賀市	976	887	836	5,297	5,218	4,947	9,922,526	9,329,984	9,134,243	96,576	97,668	105,898
越前市	1,163	1,050	1,022	5,046	5,027	4,944	9,264,317	8,502,525	8,222,196	100,167	118,121	120,247
小浜市	591	529	523	2,598	2,489	2,472	4,361,115	3,834,629	3,776,314	47,924	46,100	50,837
大野市	616	557	538	2,460	2,499	2,337	4,416,006	3,912,147	3,655,339	51,388	55,305	61,229
勝山市	442	380	367	1,786	1,647	1,569	2,681,679	2,366,952	2,135,917	32,724	37,144	34,631
鯖江市	770	733	715	4,126	4,235	4,155	7,333,379	6,823,896	6,829,718	91,252	86,692	94,405
あわら市	-	-	375	-	-	1,566	-	-	2,094,958	-	-	29,379
市計	8,313	7,734	7,766	41,874	42,517	42,099	77,825,286	72,041,139	73,599,773	831,854	875,664	852,652
町村計	3,333	3,086	2,590	13,667	13,818	11,678	20,272,418	18,476,986	15,978,860	255,072	236,674	232,863
合計	11,646	10,820	10,356	55,541	56,335	53,777	98,097,704	90,518,125	89,578,633	1,086,926	1,112,338	1,085,515

越前市のH16年のデータは、旧)武生市のみのデータ。福井市のH16年のデータは、旧)福井市のみのデータ。

### 3 工 業

本市工業は、隣接地域を含めた市域で眼鏡枠の国内生産の90%以上を占める眼鏡、繊維王国福井の中核を担ってきた繊維、1500年の伝統を継承しつつ、業務用漆器においても8割のシェアをもつ漆器の三大地場産業を中心として発展してきた。昭和30年代以降は東部工業団地や機械工業団地など市街地周辺にも近代的な工業地域が形成され、機械・電子部品工業など新たな産業が進出している。

市製造品出荷額等の8割以上を、三大地場産業とその関連産業が占めていること、事業所のほとんどが中小および零細企業であることなどが、本市工業の特徴的な点である。

「ものづくり」の技術に支えられた本市工業の更なる発展のためには、新技術・新製品の開発、それらを支える人材の育成、これまでに培ってきた技術に裏打ちされた異分野への進出、海外市場など新規市場の開拓が不可欠である。

今後は、それらに加え、市内産業への波及効果の高い企業等の誘致、知的財産の有効活用のための産学官の連携、起業者の創出や地域ブランドの確立など、時代に柔軟に対応が求められている。

その推進に向けては、国、県との連携はもちろんのこと、産地が一丸となった産業界主導の取り組みが必要である。

#### 【工業統計調査について】

西暦末尾0・3・5・8の年は「全数調査年」であり、西暦末尾1・2・4・6・7・9の年に、福井県が独自に実施してきた「従業者3人以下の事業所」(福井県工業統計調査)は平成14年調査より中止した。

- ・ 製造品出荷額等には加工賃を含む。
- ・ 粗付加価値額 = 製造品出荷額等 - (原材料使用額等 + 内国消費税額)
- ・ × は秘匿数

#### (1) 市内工業の状況

従業者4人以上の事業所

(工業統計調査)

区分 年次 業種	事業所数			従業者数(人)			年間製造品出荷額等(万円)			粗付加価値額(万円)		
	H17	H18	H19	H17	H18	H19	H17	H18	H19	H17	H18	H19
食料品	10	10	10	131	118	110	75,414	73,509	79,407	36,657	37,333	37,140
飲料・飼料	1	1	2	×	4	44	×	×	×	×	×	×
繊維	66	62	59	1,915	2,025	1,898	3,489,229	3,659,397	3,688,204	1,772,023	1,769,508	1,594,347
衣服	13	12	9	206	167	125	309,204	310,730	318,207	161,241	187,609	189,878
木材	11	10	7	85	74	39	77,186	47,790	32,107	40,745	24,013	14,269
家具	3	1	2	13	4	19	6,113	×	×	3,659	×	×
パルプ・紙	7	5	6	76	45	65	101,365	55,642	120,112	46,590	25,344	53,617
出版・印刷	15	14	14	183	187	201	233,826	241,268	271,893	126,179	122,155	123,313
化学	5	6	7	170	470	417	1,482,698	2,234,804	2,608,536	210,752	264,921	557,309
石油・石炭	-	-	1	-	-	6	-	-	×	-	-	×
プラスチック	35	24	21	516	423	413	773,208	768,230	838,065	335,874	307,458	334,900
皮革	1	1	1	×	4	4	×	×	×	×	×	×
窯業・土石	19	18	14	182	182	125	252,852	226,089	201,902	131,946	111,555	47,668
鉄鋼	4	3	3	36	32	31	62,583	63,333	67,985	31,762	34,264	32,504
非鉄金属	-	-	1	-	-	4	-	-	-	-	-	-
金属	36	33	33	921	908	1,078	1,283,581	1,372,955	1,727,035	643,246	692,624	922,341
一般機械	38	37	32	392	403	356	574,286	672,385	662,510	314,206	335,723	358,741
電気機械	3	3	3	30	32	36	44,385	×	44,831	13,919	15,847	14,202
情報通信機械	1	1	1	×	5	5	×	×	×	×	×	×
電子・デバイス	4	5	4	635	596	739	864,426	828,776	906,166	511,327	463,787	472,430
輸送機械	1	-	-	×	-	-	×	×	×	×	×	×
精密機械	225	197	183	4,252	4,096	4,034	5,815,095	5,793,956	6,128,234	2,864,704	2,699,251	2,804,733
その他	49	44	39	268	268	266	221,402	231,093	224,725	101,844	105,755	110,139
合計	547	487	452	1,0391	10,054	10,015	15,707,428	16,634,781	18,097,216	7,369,565	7,202,736	7,763,158



全事業所

(工業統計調査)

区分 年次 業種	事業所数			従業者数(人)			年間製造品出荷額等(万円)			粗付加価値額(万円)		
	H13	H15	H17	H13	H15	H17	H13	H15	H17	H13	H15	H17
食料品	16	14	14	155	144	138	87,993	81,313	78,904	50,238	43,581	38,487
飲料・飼料	4	3	2	23	×	×	27,859	×	×	15,017	×	×
繊維	164	136	118	2,337	2,095	2,032	3,805,949	3,378,301	3,543,215	2,008,071	1,832,047	1,805,425
衣服	22	15	18	280	209	216	360,138	314,815	314,175	115,401	68,169	165,370
木材	40	35	37	146	117	139	77,928	62,183	99,102	46,124	39,508	54,489
家具	24	22	21	44	49	44	33,627	29,697	21,235	17,918	16,427	12,097
パルプ・紙	13	12	11	83	70	83	103,020	69,326	103,652	45,824	29,892	47,742
印刷	47	45	41	329	251	238	363,866	266,025	256,789	229,758	146,823	139,824
化学	8	7	7	×	×	×	×	×	×	×	×	×
プラスチック	85	74	67	604	609	589	886,126	794,893	798,804	374,904	383,246	352,560
皮革	1	1	1	×	×	×	×	×	×	×	×	×
窯業・土石	29	29	31	360	184	210	407,270	223,280	268,219	208,438	110,285	141,696
鉄鋼	4	6	4	40	×	36	43,871	×	62,583	25,034	×	31,762
非鉄金属	3	1	1	×	×	×	×	×	×	×	×	×
金属	60	48	50	1,083	968	952	1,712,372	1,397,251	1,304,799	907,114	707,062	655,480
一般機械	73	66	63	461	431	444	636,675	547,288	607,334	336,361	325,266	338,436
電気機械	13	7	6	666	×	×	1,114,907	×	×	542,798	×	×
情報通信機械	-	1	1	-	×	×	-	×	×	-	×	×
電子・デバイス	-	4	4	-	×	635	-	×	864,426	-	×	511,327
輸送機械	1	1	1	×	×	×	×	×	×	×	×	×
精密機械	662	560	525	5,942	5,058	4,838	7,702,743	6,229,570	6,063,603	3,882,722	2,989,101	3,023,919
その他	202	193	188	608	541	534	448,707	342,546	290,347	215,161	168,573	147,634
合計	1,471	1,280	1,211	13,762	11,818	11,387	20,273,118	16,653,925	16,261,573	10,022,559	8,061,265	7,721,650

(2) 県内の状況

従業者4人以上の事業所

(工業統計調査)

区分 年次 市別	事業所数			従業者数(人)			年間製造品出荷額等(万円)			粗付加価値額(万円)		
	H17	H18	H19	H17	H18	H19	H17	H18	H19	H17	H18	H19
福井市	763	736	768	17,870	18,267	18,535	34,867,933	36,983,412	43,579,995	16,322,314	16,921,868	18,375,715
敦賀市	113	106	105	4,599	4,509	4,641	13,532,487	11,743,851	12,203,923	6,264,755	4,294,819	3,412,040
越前市	473	429	406	14,415	14,938	15,603	40,548,918	48,053,953	51,299,756	17,361,968	19,853,757	20,174,163
小浜市	113	103	100	2,344	2,282	2,434	4,790,862	4,325,041	4,856,655	2,903,533	2,747,690	1,911,587
大野市	114	104	116	2,712	2,460	2,908	4,725,413	4,942,953	5,486,505	1,829,795	1,815,802	1,964,267
勝山市	119	108	106	2,918	2,815	2,772	10,777,949	11,373,192	11,926,555	6,085,488	5,756,778	5,407,417
鯖江市	547	487	452	10,054	10,043	10,015	15,707,428	16,634,781	18,097,216	7,369,565	7,202,736	7,763,158
あわら市	114	101	106	3,573	3,747	4,037	12,358,481	13,525,279	14,972,888	5,910,107	6,430,512	7,848,989
坂井市	456	417	406	10,340	11,058	10,815	34,824,074	38,439,219	38,873,305	10,067,311	9,126,899	9,346,311
合計	3,152	2,591	2,565	75,209	70,119	71,760	185,226,120	186,021,681	201,296,798	80,360,070	74,150,861	76,203,647

全事業所

(工業統計調査)

区分 年次 市別	事業所数			従業者数(人)			年間製造品出荷額等(万円)			粗付加価値額(万円)		
	H13	H15	H17	H13	H15	H17	H13	H15	H17	H13	H15	H17
福井市	1,409	1,251	1,278	19,980	18,151	18,965	34,155,622	30,712,055	35,478,556	17,271,218	15,114,882	16,684,465
敦賀市	216	193	180	4,639	4,693	4,732	12,457,695	12,089,015	13,625,080	5,864,642	5,603,270	6,314,675
越前市	671	610	873	14,123	13,450	15,207	35,252,458	37,111,575	40,986,934	15,670,536	15,672,700	17,596,902
小浜市	226	202	192	2,889	2,551	2,489	4,930,458	4,411,090	4,848,390	1,779,830	1,384,073	2,937,104
大野市	256	232	230	3,653	3,245	2,945	5,736,752	5,392,342	4,866,984	2,331,593	1,992,273	1,897,418
勝山市	265	227	213	3,627	3,105	3,124	6,468,097	8,579,412	10,865,060	3,634,781	4,928,111	6,128,801
鯖江市	1,471	1,280	1,211	13,762	11,818	11,387	20,273,118	16,653,925	16,261,573	10,022,559	8,061,265	7,721,650
あわら市	-	204	191	-	3,889	3,732	-	11,893,241	12,482,564	-	5,758,409	5,969,143
合計	6,948	6,217	5,793	90,810	83,873	80,567	180,925,754	177,653,551	187,956,431	82,430,226	79,218,720	81,924,466

### (3) 眼鏡

フレームを中心とする本市の眼鏡製造は、明治期に農村工業として導入され、2005年には眼鏡産地生誕100周年を迎えた。産地として大きく成長したのは、昭和30年代以降で、戦後の高度経済成長に合わせ眼鏡の需要も急増したことから、産地企業は製造の自動化等により生産効率を追求するとともに、品質向上と技術開発に力を注いできた。その結果、昭和50年代末には世界で初めてチタン金属による眼鏡フレームの製造技術の確立に成功。軽量かつ耐久性に優れるチタンフレームは金属アレルギーをおこしにくいことから、世界規模で一世風靡し、今日では一般的なものとなっている。このように鯖江産地は、チタン合金等の新素材開発に代表される品質に重視したものづくりに取り組んできた結果、今や眼鏡枠で、国内の約9割、世界の約2割の生産シェアを持つまでに成長。デザイン力とブランド力を持つイタリアと、低コストでの大量生産を得意とする中国とともに、世界3大産地の一つとして確たる地位を築いている。その一方で、パブル経済崩壊以降、年々深化する国内不況に加え、中国に代表される低コストで生産可能な東アジア地域の台頭や、世界的な景気の先行き不透明感から、産地は大変厳しい状況に置かれている。そのため、世界最大の眼鏡見本市ミッド展をはじめとする国際見本市に積極的に出展することで、海外市場の販路拡大を図るとともに、産地ブランド「THE291」の確立に努め、中国製品や海外製品には真似できない日本製品を全世界にアピールしている。また、平成14年には(社)福井県眼鏡協会が「眼鏡産業ビジョン2003」を策定。「作る産地」から「売る産地」への転換を目標とし、チタンを超える次世代の素材開発、新技術による新製品開発、デザイン力や販売ノウハウの蓄積など、商品力のレベルアップとともにマーケティングまでカバーできる総合的な産業人材育成に力を入れている。

眼鏡関係製造品別内訳【従業者4人以上の事業所】

(工業統計調査/鯖江市独自集計)

種別	区分 年次	事業所数				従業者数				製造品等出荷額等(万円)			
		H17	H18	H19	対前年比 H18/H19 (%)	H17	H18	H19	対前年比 H18/H19 (%)	H17	H18	H19	対前年比 H18/H19 (%)
完成品製造業		80	74	68	8.1	2,273	2,149	2,098	2.4	3,711,086	3,525,323	3,672,827	4.2
主に金属枠製造		58	55	46	16.4	2,069	1,936	1,865	3.7	3,434,189	3,231,424	3,324,674	2.9
主にプラ枠製造		11	12	15	25.0	120	150	176	17.3	169,870	210,707	220,115	4.5
主にサングラス、老眼鏡、他の眼鏡製造		11	7	7	0.0	84	63	57	9.5	107,027	83,192	128,038	53.9
部品製造業		45	44	47	6.8	796	749	760	1.5	761,932	719,985	673,839	6.4
丁番・ネジ製造業		9	8	8	0.0	286	287	286	0.3	242,570	236,707	239,180	1.0
その他の部品製造業		36	36	39	8.3	510	462	474	2.6	519,362	483,278	434,659	10.1
中間加工業		119	97	86	11.3	1,213	1,124	1,310	16.5	948,204	936,332	1,226,743	31.0
ロー付け加工		23	18	17	5.6	200	213	216	1.4	121,581	122,193	123,731	1.3
研磨加工		15	11	10	9.1	105	83	71	14.5	55,047	46,107	45,115	2.2
メッキ加工		12	11	10	9.1	408	389	553	42.2	458,689	472,959	729,759	54.3
塗装・七宝加工		33	30	24	20.0	212	203	243	19.7	158,581	139,666	160,363	14.8
組立加工		6	5	10	100.0	29	22	79	259.1	12,110	29,800	62,977	111.3
その他の中間加工業		30	22	15	31.8	259	214	148	30.8	142,196	125,607	104,798	16.6
眼鏡機械等製造業		13	10	8	20.0	121	101	83	17.8	115,642	105,795	109,445	3.5
レンズ製造業(加工業含む)		19	17	18	5.9	546	597	603	1.0	982,325	1,159,264	1,412,725	21.9
合計		276	242	227	6.2	4,949	4,720	4,854	2.8	6,519,189	6,446,699	7,095,579	10.1

眼鏡製造品別内訳【全事業所】

(工業統計調査/鯖江市独自集計)

種別	区分 年次	事業所数				従業者数(人)				製造品出荷額等(万円)			
		H12	H13	H15	H17	H12	H13	H15	H17	H12	H13	H15	H17
完成品製造業		178	167	147	122	3,161	2,976	2,490	2,365	5,737,984	4,935,132	3,958,518	3,772,504
主に金属枠製造		124	104	99	82	2,783	2,543	2,202	2,120	5,016,792	4,227,835	3,586,883	3,476,955
主にプラ枠製造		26	29	23	21	204	191	132	140	327,677	213,971	117,945	178,235
主にサングラス、老眼鏡、他の眼鏡製造		28	34	25	19	174	242	156	105	393,515	493,326	253,690	117,314
部品製造業		96	91	75	65	1,134	1,034	910	843	1,228,397	1,024,527	829,882	788,128
丁番・ネジ製造業		12	11	10	11	360	375	287	291	385,709	346,581	262,219	244,392
その他の部品製造業		84	80	65	54	774	659	623	552	842,688	677,946	567,663	543,736
中間加工業		469	432	370	366	1,775	1,973	1,709	1,680	2,051,020	1,642,510	1,153,404	1,102,765
ロー付け加工		139	121	92	81	320	397	358	302	216,179	169,170	163,550	151,984
研磨加工		113	111	100	94	185	282	275	255	157,043	125,792	110,163	97,088
メッキ加工		17	17	16	14	685	556	456	413	1,160,156	848,437	556,315	461,389
塗装・七宝加工		81	70	60	59	317	346	255	268	271,618	250,100	162,334	179,937
組立加工		36	31	23	35	72	85	61	85	57,548	34,082	19,093	31,501
その他の中間加工業		83	82	79	83	196	307	304	357	188,476	214,929	141,949	180,866
機械製造業		22	21	20	19	122	104	128	135	130,968	115,061	128,492	127,225
レンズ製造業(加工業含む)		35	35	28	29	419	705	609	573	625,118	1,093,271	982,020	1,008,042
合計		800	746	640	601	6,611	6,792	5,846	5,596	9,773,487	8,810,501	7,052,316	6,798,664

(4) 織 維

明治 20 年代に輸出羽二重の生産をはじめたのが鯖江の繊維産業の始まりで、以来繊維王国といわれた福井県の中でも常に中心的地位を占め、市の基幹産業として発展してきた。

近年は、中国を筆頭とする東アジア諸国の急成長によるグローバル大競争時代への突入と円高や世界に類を見ない少子・高齢化の振興による国内労働力の逼迫化と社会の成熟化に伴う消費者のライフスタイルの変化、等々歴史的な環境変化の中、これまでにない厳しい局面に立たされている。

このような中であって、鯖江市には、原系メーカーをはじめ、多種多様な織物工場や染色加工工場のほかアパレル業まで、およそ繊維に関する業態が殆どそろっており、この特性を生かし他産地との優位性を積極的に活用するためファッションショー開催や新製品開発など、常に繊維産地としての活性化に前向きに取り組んでいる。

また、平成 12 年 7 月には、製造業から小売業までを包括した全国でも珍しい体制である鯖江市繊維協会が設立された。さらに、平成 13 年 12 月には鯖江市繊維協会にて「鯖江繊維産業ビジョン 2001」が策定され、このビジョンに基づき、今後一層厳しさを増すと予想される環境の中で、世界の繊維産地をリードする産地への脱皮を図り、産地の活性化に向けて努力している。

繊維関係製造品別内訳【従業者 4 人以上の事業所】

(工業統計調査)

製造品	区分 年次	事業所数			従業者数(人)			製造品出荷額等(万円)		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19	H17	H18	H19
繊維・衣服・合成繊維の合計		80	76	70	2,128	2,459	2,277	3,803,292	4,750,397	5,025,714

繊維関係製造品別内訳【全事業所】

(工業統計調査)

製造品	区分 年次	事業所数			従業者数(人)			製造品出荷額等(万円)		
		H13	H15	H17	H13	H15	H17	H13	H15	H17
合成繊維		1	1	1	×	×	×	×	×	×
ねん系(かさ高加工系を除く)		16	12	11	62	52	38	25,628	26,387	18,400
かさ高加工系		1	1	1	×	×	×	×	×	×
綿・スフ織物(合繊含む 幅 13cm 以上)		4	3	3	12	10	10	7,305	4,576	5,324
絹・人絹織物(合繊含む 幅 13cm 以上)		85	62	55	816	531	496	1,126,100	568,938	501,415
その他の織物(幅 13cm 以上)		-	1	1	-	×	×	-	×	×
丸編ニット生地		1	1	1	×	×	×	×	×	×
たて編ニット生地		6	6	5	84	87	90	188,287	202,269	226,792
絹・人絹織物機械染色		6	5	5	812	795	807	1,400,133	1,367,180	1,572,417
綿状繊維・糸染色整理		-	1	1	-	×	×	-	×	×
ニット・レース染色整理		1	1	1	×	×	×	×	×	×
繊維製品染色整理		3	2	2	62	×	×	60,553	×	×
その他の織物		3	3	3	10	13	12	14,045	14,190	12,446
刺繍レース		-	1	-	-	×	-	-	×	-
編レース		7	7	5	84	101	91	280,179	238,716	171,449
組ひも		2	2	2	×	×	×	×	×	×
細幅織物(幅 13cm 未満)		17	15	12	87	86	72	113,912	133,940	149,016
その他のレース・繊維製品		1	1	1	×	×	×	×	×	×
上塗りした織物・防水した織物		1	1	1	×	×	×	×	×	×
他に分類されない繊維工業製品		10	11	8	117	138	142	131,696	306,811	321,985
小計(繊維・合成繊維)		165	137	119	2,565	2,297	2,039	4,670,342	4,274,141	3,548,074
成人女子・少女服		-	2	2	-	×	×	-	×	×
乳幼児服		1	0	-	×	-	-	×	-	-
学校服		1	1	1	×	×	×	×	×	×
ニット製外衣(ニット製アウターシャツ類を除く)		1	1	1	×	×	×	×	×	×
ニット製アウターシャツ類		1	1	1	×	×	×	×	×	×
その他のニット製外衣・シャツ		9	6	7	188	154	149	327,536	296,285	289,626
ニット下着		1	-	-	×	-	-	×	-	-
補整着		1	1	1	×	×	×	×	×	×
寝具		1	1	1	×	×	×	×	×	×
帆布製品		1	-	-	×	-	-	×	-	-
刺しゅう		2	-	1	×	-	×	×	-	×
他に分類されない繊維製品		3	2	3	35	×	26	12,708	×	6,565
小計(衣服)		22	15	18	280	209	216	360,138	314,815	314,175
合 計		187	152	137	2,855	2,506	2,255	5,030,480	4,588,956	3,862,249

(5) 漆器

鯖江市の東部、河和田地区を中心として生産されている越前漆器は、約1500年の伝統をくみ、その優雅さと堅牢さは全国でも有名で、国の伝統的工芸品の指定を受けている。業務用漆器を中心にこれまで着実な生産高の伸びを示してきたが、近年の経済のグローバル化による輸入製品の増加や消費者のライフスタイルの変化等々歴史的な環境変化の中、これまでにない厳しい局面に立たされている。

こうした状況の中で、平成14年度には、越前漆器協同組合を中心に経営意識の改革を全面に打ち出した「越前漆器産業ビジョン2003」を策定した。現在は、このビジョンに基づき、木製漆器、樹脂製漆器ともに、下地から加飾までの様々な工程が確立されている全国的にも稀な産地として、その特色を最大限に生かした活性化策に取り組んでおり、時代のニーズに適応した新製品の開発が進められるとともに、産業観光として産地内の販売店や職人工房による一般消費者の受入れ事業や、伝統工芸士を中心として各イベントに積極的に参加し、蒔絵、沈金等の実演、体験学習を通しての産地、製品のPRを実施し需要開拓に努めている。

また、平成17年度には、越前漆器伝統産業会館がリニューアルオープンした。伝統技法の伝承のみならず、新技術、素材の開発や環境配慮型、高いデザイン性を持った市場創造型の新製品研究など、拠点としての機能や産地としての情報発信とともに、エンドユーザーからの情報受信基地としての役割が、産地業界の主体的な活用により展開されていくことが期待される。

漆器関係製造品別内訳【従業者4人以上の事業所】

(工業統計調査)

製造品	区分 年次	事業所数			従業者数(人)			製造品出荷額等(万円)		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19	H17	H18	H19
漆器、プラスチック製日用雑貨・食卓用品、他に分類されない木製品の合計		70	61	51	466	456	379	446,735	443,252	372,509

漆器関係製造品別内訳【全事業所】

(工業統計調査)

製造品	区分 年次	事業所数				従業者数(人)				製造品出荷額等(万円)			
		H12	H13	H15	H17	H12	H13	H15	H17	H12	H13	H15	H17
漆器		208	197	186	183	613	594	525	522	486,990	419,783	319,991	282,641
プラスチック製日用雑貨・食卓用品		61	58	42	40	335	306	216	209	333,328	302,625	225,243	211,574
他に分類されない木製品		26	26	22	23	107	101	80	84	80,103	58,387	47,768	48,676
合計		295	281	250	246	1,055	1,001	821	815	900,421	780,795	593,002	542,891

(6) 市内推定輸出額

(万円)

種別	(A) 県 推定輸出額	(B) 県 出荷額等	(C) 市 出荷額等	(D) 出荷額比率 (C) / (B)	(E) 市 推定輸出額	市 輸出比率 (E) / (C)
製造品						
眼鏡類	2,681,406	7,790,795	5,858,690	75.2%	2,016,417	34.4%
繊維品	6,835,104	26,589,759	4,588,956	17.3%	1,182,473	25.6%
上記外の製造品	7,906,994	143,278,997	6,206,279	4.3%	340,001	5.5%
合計	17,423,504	177,653,551	16,653,925		3,538,891	21.2%

(A)は、「平成15年福井県の貿易」より、(B)・(C)は、「平成15年 福井県の工業(産業細分類別出荷額および特産工業品目統計表)」より

## 4 労働

### (1) 労働力状況

(平成17年国勢調査)

種別 性別	労働力人口(15才以上)						
	就業者					完全失業者	計
	主に仕事	家事の ほか仕事	通学のかた わら仕事	休業者	計		
男	18,578人	391人	114人	246人	19,329人	907人	20,236人
女	11,791人	3,552人	105人	267人	15,715人	499人	16,214人
計	30,369人	3,943人	219人	513人	35,044人	1,406人	36,450人
%	83.31	10.81	0.61	1.41	96.14	3.86	100

### (2) 労働力の流出入

(平成17年国勢調査)

種別 性別	市内居住者						市外居住者			
	市内従業			市外従業			合計	市内従業		
	自宅	自宅外	計	県内へ	県外へ	計		県内から	県外から	計
男	3,096	7,620	10,716	8,512	101	8,613	19,329	6,724	88	6,812
女	2,497	8,199	10,696	5,008	11	5,019	15,715	4,970	13	4,983
計	5,593	15,819	21,412	13,520	112	13,632	35,044	11,694	101	11,795
%	15.96	45.14	61.10	38.58	0.32	38.90	100.00	99.14	0.86	100.00

### (3) 有効求人倍数(常用)の推移(求人数/求職数)

(武生公共職業安定所管内)

年\月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H4	1.72	1.98	2.43	1.98	1.83	2.12	2.25	2.24	2.07	2.15	2.12	2.14
H5	2.10	2.18	2.03	1.69	1.47	1.40	1.40	1.48	1.35	1.22	1.22	1.17
H6	1.15	1.25	1.27	1.25	1.14	1.14	1.24	1.25	1.30	1.31	1.24	1.24
H7	1.24	1.36	1.32	1.15	1.01	0.99	1.03	1.12	1.02	0.97	0.96	1.06
H8	1.08	1.22	1.32	1.30	1.22	1.28	1.28	1.29	1.30	1.22	1.22	1.28
H9	1.30	1.40	1.31	1.20	1.11	1.15	1.09	1.11	1.14	1.13	1.12	0.95
H10	0.83	0.82	0.78	0.76	0.69	0.69	0.68	0.69	0.67	0.59	0.59	0.62
H11	0.65	0.71	0.72	0.65	0.69	0.71	0.75	0.82	0.85	0.87	0.94	0.99
H12	0.97	0.95	0.99	0.92	0.91	0.89	0.84	0.86	0.87	0.89	0.84	0.90
H13	0.84	0.84	0.80	0.68	0.59	0.56	0.54	0.58	0.55	0.53	0.48	0.44
H14	0.64	0.63	0.68	0.59	0.57	0.60	0.64	0.69	0.69	0.70	0.68	0.76
H15	0.75	0.76	0.74	0.65	0.60	0.56	0.60	0.61	0.70	0.73	0.80	0.90
H16	0.86	0.89	0.89	0.78	0.79	0.88	0.92	0.97	1.04	1.16	1.20	1.27
H17	1.25	1.30	1.36	1.18	1.19	1.25	1.31	1.39	1.32	1.30	1.41	1.59
H18	1.52	1.62	1.51	1.26	1.20	1.24	1.40	1.43	1.44	1.46	1.45	1.65
H19	1.67	1.64	1.66	1.48	1.39	1.36	1.31	1.41	1.33	1.38	1.43	1.58
H20	1.45	1.50	1.36	1.24	1.17							

## 5 融 資

### (1) 中小企業

- ・中小企業振興資金 市内に事業所を有し、1年以上継続して営業を行う中小企業者および市内で新たに開業を予定している方または開業して1年に満たない方を対象とした融資
- ・中小企業経営健全化支援資金 (平成19.3.31廃止) 市内に事業所を有し、1年以上継続して営業を行う中小企業者を対象とし、福井県信用保証協会の保証を付けることを要件とする。損失補償がある。
- ・小規模企業者特別資金 (平成19.11.1創設) 市内に事業所を有し、1年以上継続して営業を行う小規模事業者を対象とし、福井県信用保証協会の保証が、責任共有制度の対象外となる。

年	種別	中小企業振興資金		中小企業経営健全化支援資金		小規模企業者特別資金	
		件数	融資額(千円)	件数	融資額(千円)	件数	融資額(千円)
H14		17	133,300				
H15		23	138,200				
H16		32(10)	306,300(81,000)	44	365,100		
H17		18	151,870	100	777,000		
H18		135	1,444,640	63	592,300		
H19		161	1,549,400			10	29,750
H20		118	1,380,740			37	164,100

( )は、福井豪雨被災者の実績

- ・保証料補給 保証料の1/2(千円未満切捨て)を補給
- ・利子補給 当初1年間に限り、融資額のうち500万円を限度に貸出利率の1%相当額の利子を補給

年	種別	保証料補給		利子補給			
				振興資金等		マルケイ資金	
		件数	補給額(千円)	件数	補給額(千円)	件数	補給額(千円)
H14		9	1,196	176	3,703	120	2,614
H15		18	1,504	50	973	139	2,621
H16		26(10)	7,794(4,882)	88(13)	2,015(635)	123	2,139
H17		16	1,702	202(12)	6,570(1,195)	132(15)	2,234(122)
H18		96	18,023	269(11)	7,895(853)	117(15)	2,166(227)
H19		198	26,212	376(7)	7,413(506)	125(14)	2,512(160)
H20		108	15,342	349(8)	6,632(499)	115(12)	1,708(84)

( )は、福井豪雨被災者の実績

### (2) 労働

- ・勤労者生活安定資金 市内に住所を有する勤労者(企業等に勤務し、賃金、給料等で生計を維持している労働者)を対象とした融資
- ・就業者生活安定資金 市内に住所を有する就業者(自ら事業を営んでいる人)を対象とした融資
- ・勤労者育児休業生活安定資金 (平成18.3.31廃止) 育児休業制度を導入している事業所で、育児休業中の市内に住所を有する勤労者を対象とし、休業期間終了後直ちに復職することを要件としている。

年	種別	勤労者生活安定資金		就業者生活安定資金		勤労者育児休業生活安定資金	
		件数	融資額(千円)	件数	融資額(千円)	件数	融資額(千円)
H15		155	164,100	1	280	0	0
H16		161(2)	175,960(2,500)	(4)	(5,130)	0	0
H17		139	157,280	0	0	0	0
H18		106	112,240	6	6,510	-	-
H19		146	154,000	1	1,500	-	-
H20		96	94,520	0	0	-	-

( )は、福井豪雨被災者の実績

## 6 観 光

### (1) 観光客入込状況

(福井県観光客数動態推計)

年	種別	総観光客数		地域別		日程別	
		人員	対県比(%)	県内	県外	日帰り	宿泊
H13		614,100	2.51	386,600	227,500	588,000	26,100
H14		597,700	2.42	378,100	219,600	573,800	23,900
H15		613,200	2.55	386,300	226,900	588,600	24,600
H15(参考)		423,000	-	-	-	-	-
H16		409,000	1.93	287,100	121,900	399,100	9,900
H17		667,000	3.06	515,000	152,000	640,000	27,000
H18		644,000	2.73	-	-	-	-
H19		852,000	3.58	-	-	-	-
H20		847,000	3.47	-	-	-	-

平成16年より推計方法の見直しを行った。(H15(参考)は、見直した推計法によるもの)

### (2) さばえつつじまつり来場者数

年度	総数	西山公園	にぎわい横丁	花火大会	期間
H14	172,500	162,000	10,500		5/3~5/6
H15	191,600	170,700	20,900		5/3~5/5
H16	136,600	113,000	23,600		5/3~5/5
H17	258,500	201,000	57,500		5/3~5/5
H18	213,500	169,000	44,500		5/3~5/5
H19	320,000	255,000	65,000		5/3~5/5
H20	341,000	262,000	79,000		5/3~5/5
H21	369,000	278,000	91,000		5/3~5/5

### (3) 福井県主要観光地入込状況

	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年
芝政ワールド	1,500,000	1,501,000	1,484,000	1,469,000
東尋坊	1,090,000	1,273,000	1,206,000	1,231,000
大本山永平寺	620,000	606,000	581,000	597,000
レインボーライン	418,000	416,000	423,000	406,000
西山公園	515,000	488,000	679,000	656,000

## 7 公共交通

### (1) 福鉄電車福武線乗降客数

(福井鉄道株)

年度	駅名	種別	上鯖江駅	西鯖江駅	西山公園駅	水落駅	神明駅	鳥羽中駅
			H13	乗車	29,002	148,549	25,787	26,397
		降車	26,972	147,174	25,098	26,965	219,046	35,435
H14	乗車	26,106	141,541	25,509	25,214	205,383	33,938	
		降車	23,862	141,378	23,992	24,723	208,970	34,032
H15	乗車	23,541	132,967	18,420	22,044	200,572	26,812	
		降車	22,967	133,991	17,975	22,176	204,404	27,458
H16	乗車	23,374	122,695	23,421	24,276	196,998	29,283	
		降車	23,985	117,213	23,885	24,848	193,624	30,197
H17	乗車	19,777	125,795	18,589	27,852	190,731	25,716	
		降車	20,298	125,455	19,832	29,635	189,983	27,315
H18	乗車	16,164	135,739	16,325	28,369	205,616	25,292	
		降車	18,311	132,381	17,869	33,408	208,316	28,832
H19	乗車	19,056	123,546	16,073	40,526	193,292	28,786	
		降車	19,648	123,571	17,405	41,087	194,586	29,253
H20	乗車	19,579	131,386	16,926	40,802	205,742	27,530	
		降車	18,456	126,125	17,516	41,074	202,507	28,717

(2) JR西日本1日平均乗降客数

年度	鯖江駅			武生駅		
	総数	普通	定期	総数	普通	定期
H12	4,002	1,744	2,258	4,874	2,436	2,438
H13	3,992	1,728	2,264	4,702	2,336	2,366
H14	3,928	1,638	2,290	4,572	2,250	2,292
H15	4,002	1,622	2,380	4,438	2,201	2,237
H16	4,044	1,626	2,418	4,480	2,188	2,292
H17	4,062	1,656	2,406	4,716	2,268	2,448
H18	3,988	1,610	2,378	4,844	2,288	2,558
H19	4,036	1,656	2,380	4,878	2,264	2,614
H20	4,134	1,646	2,488	4,788	2,146	2,642

(サンダーバード停車数.....鯖江駅 上下4本、武生駅 上下15本)

(3) コミュニティバス路線別利用者数

路線	年度				路線	年度	
	H14	H15	H16	H17		H19	H20
鯖江・新横江線	1,062	1,512	2,022	1,637	中央線	34,407	44,343
神明線	3,167	4,281	4,269	4,709	鯖江南線	571	743
片上線	3,582	5,622	5,151	5,629	新横江線	1,109	1,597
立待線	2,958	4,650	6,237	6,721	神明線	8,079	8,811
吉川線	5,922	9,342	10,281	10,728	片上・北中山線	10,407	11,067
豊線	9,831	12,387	12,646	13,638	立待線	9,115	10,456
北中山・中河線	3,736	4,114	4,545	5,313	吉川線	15,161	16,965
河和田線	50,615	59,849	55,702	52,413	豊線	13,603	14,133
中央線	17,450	26,075	28,389	34,332	中河・北中山線	9,161	9,403
計	98,323	127,832	129,242	135,120	河和田線	47,274	48,305
					丹南高校線	4,302	5,408
					計	153,189	171,231

(4) 福井鉄道(鯖江市内運行)バス路線

1. 福浦線(起点:田原町 終点:かれい崎)
2. 鯖浦線(起点:神明駅 終点:織田)

(5) 自動車保有車両数

H20.3末

(中部運輸局 福井運輸支局)

市町別	検査車両数			軽二輪車数	合計	世帯比		人口比	
	登録車数	小型二輪車数	軽自動車数			世帯数	一世帯当たり台数	人口	一両当たり人口
鯖江市	29,744	639	19,327	594	50,304	20,961	2.4	67,400	1.3
福井市	141,158	2,141	69,277	2,012	214,588	95,382	2.2	267,799	1.2
越前市	39,450	738	25,315	651	66,154	28,307	2.3	86,856	1.3

8 所管施設利用者

(人)

	ふれあいみんなの館・さばえ	地域交流センター(市民ホールつつじ)	うるしの里会館	ラポーゼかわだ
	平成11年4月開館	平成17年10月開館	平成17年4月リニューアル	平成18年4月指定管理者制度導入
平成17年度	17,701	26,432(16,380)	62,583	174,940
平成18年度	17,205	63,535(37,997)	60,925	160,796
平成19年度	19,505	65,057(40,701)	60,657	157,096
平成20年度	20,049	63,385(40,157)	60,207	149,386

(入浴者数)



## 商工業の概要

平成 21 年 6 月

問合せ先：鯖江市産業環境部商工政策課

〒916-8666

福井県鯖江市西山町 13-1

TEL : 0778-51-2200 (代)

FAX : 0778-51-8153

URL : <http://www.city.sabae.fukui.jp>

E-Mail : [SC-Shoko@city.sabae.lg.jp](mailto:SC-Shoko@city.sabae.lg.jp)